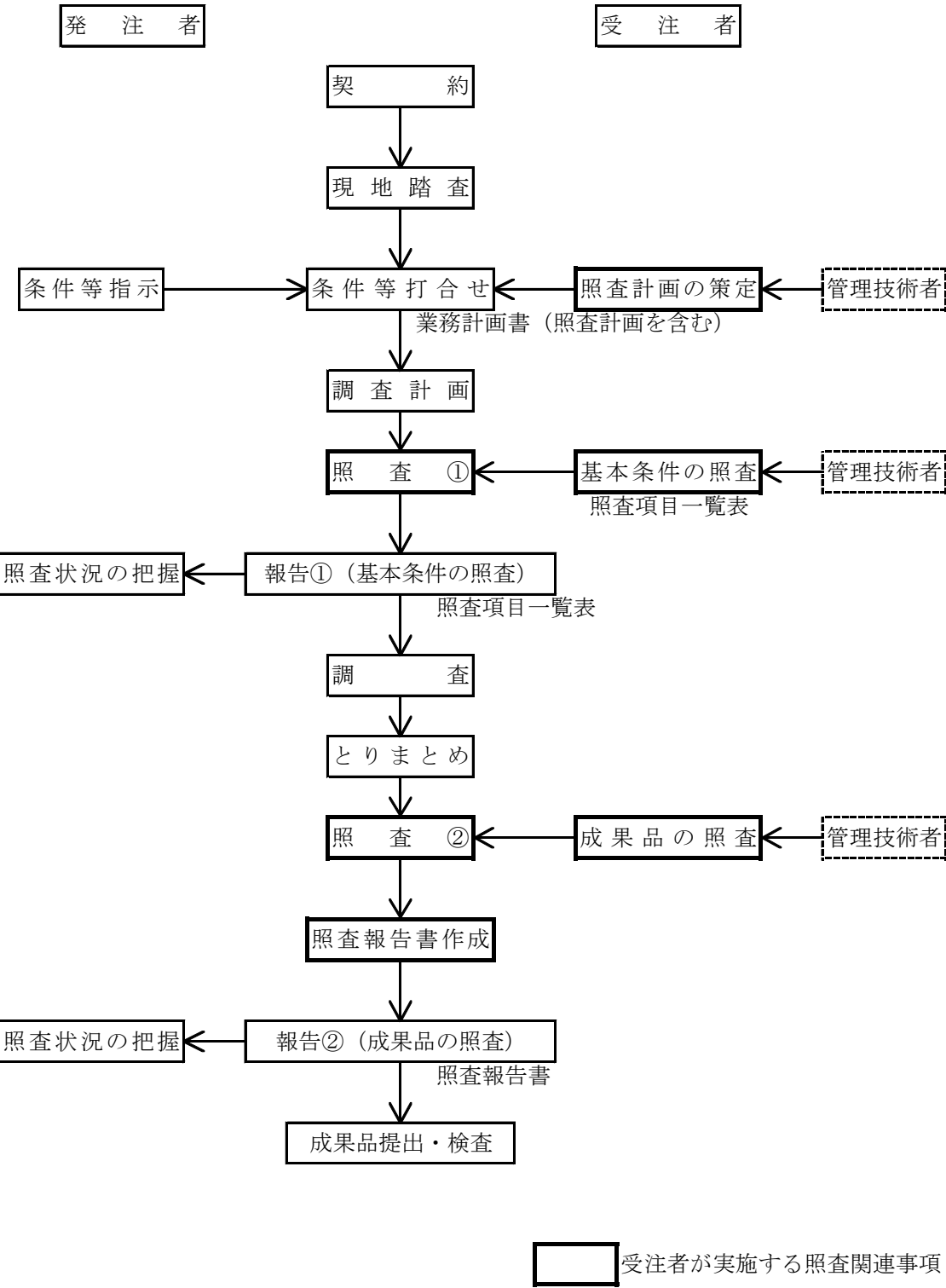


測 量 業 務 照 査 要 領

平成 2 9 年 1 0 月

測量業務照査フローチャート



注 記 ※ 工程に関わる照査・報告①②の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。

基本条件の照査項目一覧表

(照 査 ①)

業 務 名 : _____

発 注 者 名 : _____

受 注 者 名 : _____

照査の日付： 平成 年 月 日

受注者印	管理技術者

基本条件の照査項目一覧表（様式－１）

No.	照査項目	照査内容		照査①			確認資料	備考
				該当対象	確認			
						確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入	確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	設計業務等照査要領の概要「6. その他記載等にあたっての留意事項」を参照	
1	測量の目的、主旨、範囲	1)	測量の目的、主旨、範囲を把握したか。					
		2)	全体計画、暫定計画は明確になっているか。					
		3)	作業項目、工程等について具体的に把握したか。特記仕様書との整合、共通仕様書等は確認したか。また、スケジュール管理表を提出したか。					
		4)	作業項目で目的が達せられるか。					
2	貸与資料の確認	1)	貸与資料は最新版であるか確認したか。また、不足点及び追加事項があるか確認したか。不足がある場合には、資料請求、追加作業等の提案を行ったか。					
3	現地踏査	1)	付近の環境状況を把握したか。					
		2)	支障物件の状況を把握したか。(立木、地下埋設物を含む)					
		3)	作業時の留意事項を把握したか。					
4	安全対策	1)	安全対策は考慮したか。					
		2)	緊急時を含む連絡体制が整備されているか。					
5	協議関連資料	1)	関連機関及び地元地権者との調整は確認したか。					
		2)	作業に必要な区域の関係者の了解を得たか。					
		3)	身分証明書の発行が必要か。					
6	関係機関との調整	1)	国土地理院との手続きを確認したか。					
7	用地測量	1)	測量範囲を確認したか。					
		2)	残地についての取扱を確認したか。					
		3)	地目評価の取扱を確認したか。(現況地目と登記簿地目)					

基本条件の照査項目一覧表（様式－１）

追加項目記入表

No.	照査項目	照査内容		照査①			確認資料	備考
				該当対象	確認			
						確認日		
				該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入	確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	設計業務等照査要領の概要「6. その他記載等にあたっての留意事項」を参照

成 果 品 の 照 査 項 目 一 覧 表

(照 査 ②)

業 務 名 : _____

発 注 者 名 : _____

受 注 者 名 : _____

照査の日付： 平成 年 月 日

受注者印	管理技術者

成果品の照査項目一覧表（様式－２）

No.	照査項目	照査内容		照査②			確認資料	備考
				該当対象	確認			
						確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	設計業務等照査要領の概要「6. その他記載等にあたっての留意事項」を参照
1	基準点測量	1)	測量の基準は世界測地系による表示となっているか。					
		2)	既知点として使用した基準点は表示されているか。					
		3)	既知点として使用した基準点の精度確認を行っているか。					
		4)	作業規程及び仕様書又は協議書に基づいているか。					
		5)	目的の精度が確保できる測量機器を使用しているか。					
		6)	基準点の網図、及び路線図を添付しているか。					
		7)	観測手簿関係に記入すべき事項の漏れはないか。					
		8)	計算簿及び電算入力等の記入事項の漏れはないか。					
		9)	測量標の設置は適切に行われているか。					
		10)	新点について、点の記を作成しているか。					
		11)	精度管理表はあるか。					
		12)	点検測量を実施しているか。					
		13)	問題点についての記録はあるか。					
		14)	新点の写真はあるか。					
		15)	観測に使用する機器の検査済証の写しは報告書に添付されているか。					
		16)	工事影響範囲以外で確認できる基準点が配置されているか。					
		17)	富山県電子納品運用ガイドライン（案）（土木調査設計業務編）に則った電子納品となっているか。					
2	地形測量 平板測量	1)	基準点の配点は適切になっているか。					
		2)	基準点の配置は均等になっているか。					
		3)	隣接図面との接合（方位、方向等）はよいか。					
		4)	目的の精度が確保できる測量機器を使用しているか。					
		5)	縮尺に対する注記及び地形の表現はよいか。					
		6)	標高点の選定位置は適切か。					
		7)	高さの基準（BM）位置・標高点を図示してあるか。					
		8)	境界杭、工作物又は埋設物等の表示はよいか。					
		9)	成果品の形式について特記仕様書や協議書、調査職員の指示に適合しているか。					
		10)	河川又は水路の水の流れ方向を表示しているか。					
		11)	座標・方位・縮尺の表示はあるか。					
		12)	観測に使用する機器の検査済証の写しは報告書に添付されているか。					
		13)	精度管理表はあるか。					
		14)	点検測量を実施しているか。					
		15)	タイトル、線形要素は表示してあるか。					
		16)	富山県電子納品運用ガイドライン（案）（土木調査設計業務編）に則った電子納品となっているか。					

成果品の照査項目一覧表（様式－２）

No.	照査項目	照査内容		照査②			確認資料	備考
				該当対象	確認			
					確認日			
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入	確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	設計業務等照査要領の概要「6. その他記載等にあたっての留意事項」を参照	
	空中写真測量 撮影	1)	標定点は適切に設置されているか。					
		2)	標定点の精度は、作成する図面の縮尺に応じて確保されているか。					
		3)	目的の精度が確保できる測量機器を使用しているか。					
		4)	対空標識は規格に適合したものが適切に設置されているか。					
		5)	撮影作業完了後の対空標識の撤去は行われているか。					
		6)	空中写真に対空標識が確認できるか。					
		7)	空中写真の撮影縮尺と図化縮尺の対応は適切か。					
		8)	空中写真の重複度は確保されているか。					
		9)	現地調査は行っているか。					
		10)	空中三角測量は解析法により行われているか。					
		11)	航空カメラの歪曲収差は補正されているか。					
		12)	精度管理表はあるか。					
		13)	ハレーション、ぼけ、ぶれがないか。					
	図化	14)	観測に使用する機器の検査済証の写しは報告書に添付されているか。					
		15)	図化縮尺は完成原図と同一となっているか。					
		16)	細部図化の描画漏れはないか。					
		17)	標高点の選定位置は適切か。					
		18)	図化素図の点検は1モデルの図化終了毎に行われているか。					
		19)	成果品の形式について特記仕様書や協議書、調査職員の指示に適合しているか。					
		20)	富山県電子納品運用ガイドライン（案）（土木調査設計業務編）に則った電子納品となっているか。					

成果品の照査項目一覧表（様式－２）

No.	照査項目	照査内容		照査②			確認資料	備考
				該当対象	確認			
						確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入	確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	設計業務等照査要領の概要「6. その他記載等にあたっての留意事項」を参照	
3	路線測量	1)	中心線計算書（要素計算書・主要点・中間点計算書）はあるか。					
		2)	中心線打設計算書はあるか。					
		3)	中心線の座標関係の書類は添付してあるか。					
		4)	中心線打設についての計算と書類はよいか。					
		5)	中心線は、条件点（コントロールポイント）及び設計条件を満たした内容となっているか。					
		6)	目的の精度が確保できる測量機器を使用しているか。					
		7)	使用した基準点の適用はよいか。					
		8)	縦断面図において主要構造物の形状及び高さの表示はよいか。					
		9)	縦・横断面図作成において縦・横の縮尺は協議どおりであるか。					
		10)	縦・横断面図作成において、サイズ及びまとめ方は協議どおりであるか。					
		11)	縦断面図に曲線要素は記入しているか。					
		12)	縦・横断面図に暗渠・水路等の脱落はないか。					
		13)	縦・横断面図と平面図のチェックは行っているか。					
		14)	観測に使用する機器の検査済証の写しは報告書に添付されているか。					
		15)	精度管理表はあるか。					
		16)	点検測量を実施しているか。					
		17)	成果品の形式について特記仕様書や協議書、調査職員の指示に適合しているか。					
		18)	起終点及び隣接工区との関連はとれているか。					
		19)	条件点（コントロールポイント）の確認を行っているか。					
		20)	横断面図の図示方法は指示どおりであるか。（測点、位置、左右）					
		21)	測点間に大きな断面変化はなかったか。					
		22)	前項による処置はどうか。					
		23)	線形条件は確認したか。					
		24)	縦断面測量の測点間隔は確認したか。					
		25)	横断面測量の測量幅は確認したか。					
		26)	富山県電子納品運用ガイドライン（案）（土木調査設計業務編）に則った電子納品となっているか。					

成果品の照査項目一覧表（様式－２）

No.	照査項目	照査内容		照査②			確認資料	備考
				該当対象	確認			
						確認日		
			該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	設計業務等照査要領の概要「6.その他記載等にあたっての留意事項」を参照
	幅杭設置測量	27)	余裕幅については協議確認されているか。					
		28)	目的の精度が確保できる測量機器を使用しているか。					
		29)	幅杭表・幅杭計算書は作成してあるか。					
		30)	幅杭表又は座標による位置付けがされているか。					
		31)	使用した基準点計算書は添付してあるか。					
		32)	打設杭サイズは仕様書又は協議どおりであるか。					
		33)	打設杭の頭色は仕様書又は協議どおりであるか。					
		34)	横断計画図との現地位置のチェックは行ったか。					
		35)	杭打ち図は作成してあるか。					
		36)	観測に使用する機器の検査済証の写しは報告書に添付されているか。					
		37)	精度管理表はあるか。					
		38)	点検測量を実施しているか。					
		39)	成果品の形式について特記仕様書や協議書、調査職員の指示に適合しているか。					
		40)	打設杭設置ができない箇所の控杭等の設置はしてあるか。					
		41)	富山県電子納品運用ガイドライン（案）（土木調査設計業務編）に則った電子納品となっているか。					
4	河川測量	1)	水準測量・縦断測量においてBMの位置及び高さは間違いないか。					
		2)	法線の決定方法は協議書どおりとなっているか。					
		3)	左岸・右岸の表現は間違いないか。					
		4)	水面高は上流より下流に向かって低くなっているか。					
		5)	全幅と区間毎の距離の合計は合っているか。					
		6)	主要構造物（橋・樋門・堰・水門等）の形状及び高さの表示はされているか。					
		7)	高さの基準はT P，D Lと明確にされているか。					
		8)	高さの基準点の表示はよいか。					
		9)	目的の精度が確保できる測量機器を使用しているか。					
		10)	測深機のデータのまとめはできているか。					
		11)	縦・横断図の縦・横の縮尺は協議どおりであるか。					
		12)	地形図と横断図のチェックは行ったか。（位置・高さ・構造物の表示等）					
		13)	観測に使用する機器の検査済証の写しは報告書に添付されているか。					
		14)	精度管理表はあるか。					
		15)	点検測量を実施しているか。					
		16)	成果品の形式について特記仕様書や協議書、調査職員の指示に適合しているか。					
		17)	起終点及び隣接工区との関連はとれているか。					
		18)	地形図に座標・方位・縮尺の表示はあるか。					
		19)	計画法線を曲線（単曲線等）により設置している場合には適宜「路線測量」の項目が追加されているか。					
		20)	図面に記入事項の脱落はないか。					
		21)	図面に水位関係の記入がしてあるか。					
		22)	富山県電子納品運用ガイドライン（案）（土木調査設計業務編）に則った電子納品となっているか。					

成果品の照査項目一覧表（様式－２）

No.	照査項目	照査内容		照査②			確認資料	備考
				該当対象	確認			
						確認日		
			照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入		確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	設計業務等照査要領の概要「6.その他記載等に あたっての留意事項」を参照	
5	用地測量 立会人名簿	1)	境界立会確認書に立会者全員の署名及び押印はあるか。					
		2)	立会者の本人確認を実施したか。					
		3)	立会者の立会権限を確認したか。					
	地図等の転写	4)	地図等の転写又はコピーに管轄法務局名、転写年月日、転写者名は記載されているか。					
		5)	転写図は、地図の着色に従って着色されているか。					
		6)	方位、縮尺、市町村名、大字名、字名、地番及び所有者名が記載されているか。					
	転写連続図	7)	調査区域が広い場合に、転写した地図等の連続図があるか。					
		8)	転写連続図に取得予定線及び作成者名の記載があるか。					
		9)	地積測量図、地役権図面がある場合には、転写図に管轄法務局名、転写年月日、転写者名は記載されているか。					
	地積測量図等の 転写	10)	土地調査表（一覧）、一筆ごとの土地調査表はあるか。					
		11)	隣接地は調査されているか。					
		12)	隣接地が公共用地の場合には、公共用地に接する土地も調査されているか。					
	土地の登記記録 の調査	13)	字ごとに地番順に記入されているか。					
		14)	登記記録は、転写されているか。					
		15)	所在、地番、地目、地積、登記名義人の住所、氏名、名称及び登記年月日等が転記されているか。					
	土地の測量	16)	共有地については、共有者の持分、住所及び氏名が記入されているか。					
		17)	所有権以外の権利については、権利者の住所、氏名、名称、権利の種類、内容、始期及び存続期間が記入されているか。					
		18)	所有者、小作人、管理人等の確認を実施したか。					
		19)	仮登記等について、内容が記入されているか。					
		20)	公図と現地が異なる場合の処置は適切であるか。					
		21)	買収地の各辺長、恒久的地物との関係は明記されているか。					
		22)	境界杭の打設がされているか。					
		23)	幅杭が打設されているか。					
		24)	一筆測量を適切に実施したか。					
		25)	国調図の利用の場合に幅杭との関連付はよいか。					
		26)	境界立会証明がとれない理由が明確になっているか。					

成果品の照査項目一覧表（様式－２）

No.	照査項目	照査内容		照査②			確認資料	備考	
				該当対象	確認				
					確認日				
				該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入	確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	設計業務等照査要領の概要「6. その他記載等にわたっての留意事項」を参照	
	用地実測図原図	27)	用地実測図原図があるか。						
		28)	用地実測図原図記号により表示されているか。						
		29)	基準点が表示されているか。						
		30)	面積計算表はあるか。						
		31)	建物等が記載されているか。						
	用地平面図	32)	図面の名称・方位・縮尺・測量完成年月日・計画機関名・作業機関名が記載されているか。						
		33)	登記所備付の地図と整合しているか。						
		34)	既存の地積測量図との調整を行っているか。						
		35)	地積更正の必要などところについてチェックがされているか。						
		36)	字または大字界の記入はされているか。						
		37)	求積計算表の様式、項目、数値の処理は妥当か。						
		38)	杭表示は現地と合致しているか。						
		39)	残地求積はされているか。						
		40)	用地平面図はあるか。						
		41)	登記所備付の地図と整合しているか。						
		42)	建物等が記載されているか。						
		43)	基準点が表示されているか。						
		44)	図面の名称・方位・縮尺・測量年月日・計画機関名・作業機関名が記載されているか。						
		用地幅杭 基準点 土地調書 境界点間測量 地積測量図作成	45)	平面図及び横断図に用地幅杭が表示されているか。					
			46)	平面図に基準点が表示されているか。					
	47)		土地調書はあるか。						
	48)		境界点間測量の精度管理はされているか。						
	49)		地積測量図は作成されているか。						
	その他	50)	土地現地調査書は作成されているか。						
		51)	土地現地調査書の立会者は土地境界立会確認書の立会者と一致するか。						
		52)	登記所備付の地図と整合しているか。						
		53)	地積更正の処置はされているか。（公差の検証）						
		54)	めがね地の処置はされているか。						
		55)	他事業と並行作業の場合の同一地番の処理がされているか。						
		56)	残地等の処理のために発注者と協議されているか。						
		57)	分筆図作成において土地調査等の作成はされているか。						
		58)	分筆図作成において作成者等の記入はされているか。						
		59)	成果品の用紙、様式について特記仕様書や調査職員の指示に適合しているか。						
		60)	図面の規格及びまとめについては協議されているか。						
61)		数値の採用単位は適正に処理されているか。							
62)		調査表及び調書等の作成はされているか。							
63)		問題点及び疑問点については記録及び整理がされているか。							
64)	富山県電子納品運用ガイドライン（案）（土木調査設計業務編）に則った電子納品となっているか。								

成果品の照査項目一覧表（様式－２）

追加項目記入表

No.	照査項目	照査内容		照査②			確認資料	備考
				該当対象	確認			
						確認日		
				該当対象項目を抽出し○印を記入	照査を完了した項目について○印を記入	その日付を記入	確認できる資料の名称、頁等を記入 (例) 関連基準類、過年度成果の該当頁 等	設計業務等照査要領の概要「6. その他記載等にあたっての留意事項」を参照